

総合職試験 文学

問三 次の文章はスーザン・ソントグの『反解釈』(高橋康也他訳)の一節である。文中の「本物の芸術はわれわれの神経を不安にする力をもっている」、及び「芸術作品を飼い馴らす」という言葉の意味をはっきりさせた上で、この引用全体の内容について、あなたの考えを具体的な例を挙げながら 600～800 字で記しなさい。解答用の原稿用紙を使用すること。

現代における解釈は、つきつめてみると、たいていの場合、芸術作品をあるがままに放っておきたがらない俗物根性にすぎないことがわかる。本物の芸術はわれわれの神経を不安にする力をもっている。だから、芸術作品をその内容に切りつめた上で、それを解釈することによって、ひとは芸術作品を飼い馴らす。解釈は芸術を手におえるもの、気安いものにする。